

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

中華書局影印  
卷之八

和裝本

ケ 5

44  
101



本坪本流色紙之卷

上口やさけめ下口上角用や

下口下口下口立口とねく

隅乃えをち隅山隅えく

面えくニナヒヨウのす

鶴乃と<sup>上</sup>ナカセトウツク

ハ乃アモアモのトモトク

トモトクアモアモのトモトク

ものなほすもれぬ  
先あやめとくまとほふは

ワニル

おひるひるすよひのく

手絆すみにきよす

手くわすれぬよひとく

りゆくよむねとくアミと取

めりとくとくものと

をぬくの一ぬとはゆゆも

つまむとくとくのとく

澄

トヨリモ

空すくとくとくとくとくとくとく

空てまほらくのとく

つまくとくとくとくとくとくとく

とくとくとくとくとくとくとく

とくとくとくとくとくとくとく

とくとくとくとくとくとくとく

とくとくとくとくとくとくとく

勝事のものとれども  
思ひおとすりおきせばくと  
ゆゑのへらへ唐へよしを  
ゆくと馬をよみのまへ西の力  
あへよこ乃とほかよと  
あへると馬はまくとしゆくは  
年とよきはまのとらむ  
唐かへ馬をあへわく西のう  
をあそばせと西のうをあそば

かくと馬をかくと鍋に下  
り鍋のねぐらをまのめぐら  
あやとえちもあつてマシニ取  
てあととけんたるとととと  
おれまつて病と馬のと  
あらわゆることせめてあらへ  
さくらとまのととととととと  
さくり馬のとまのととと

かのよあほの弟をこまく  
軍馬よりあくまの弟  
つおはりまわる  
腰とうそゆる  
おれ馬を  
遇あよこ  
あひとせ  
はきをほく  
かのよあほ  
の弟をこまく

のうとゆきにあつたもの  
鳴きぬるのあとは  
うつゆるをうるまくとては  
あよとてはまくとては  
心とてはまくとては  
新とてはまくとては  
馬とはまくとては  
そくまくとては  
そくまくとては

にまくとては  
ちくちくとては  
あよとては  
ぬうめくとては  
むきくとては  
かくとては  
留めかくとては  
馬とはまくとては  
百曲乃馬とては



あくとくの風情  
かく風情  
全  
あくとくの風情  
かく風情  
全



年少すとて馬とあ  
是き馬とあ  
しらふのうらまわり  
の間とせたるをとふ  
おもひのせんとふ  
たつまくのうね  
せあくけいとらま  
人のうとせんと  
ひじとせんと

さかうへりにうまくいは  
まおうされ馬をうそとえ  
はなへりゆきのひのく  
一モニモ羽もむかひるあら  
ミフカニテはきぬるを  
あもひじ事の仕はねる  
一モニモあおとのも  
細柳細石とてりとて  
人をもあくわざりとせよ

りてゐる障のうるせのと  
國裏西一モニモモリ  
心すり身をあくわざれと  
さくらわくとあくわざあれ  
あくらわくとあくわざれと  
口と口とあくわざれと  
うくらわくとあくわざれと  
うくらわくとあくわざれと



トモリトモリトモリトモリトモリトモリ  
馬乃の面あめくま  
にてみゆみゆみゆみゆみゆみゆみゆ  
馬めめめめめめめめめめ  
セセセセセセセセセセ  
ヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒ  
うううううううううう  
エエエエエエエエエ  
トモリトモリトモリトモリトモリ

極まるのをあらぬひきり  
ひひひひと用ひやうひ  
馬コトヒヒヒヒヒヒヒヒ  
ヒヒヒヒヒヒヒヒヒヒ  
アアアアアアアアアア  
アアアアアアアアアア  
トモリトモリトモリトモリ

そろそろはあとの事は御微吟なり  
詠すもとあるるに口傳へまに  
り一曲を其程よいとてかくまふ  
つゝみゆきよとて一音と  
ゆゑたれどもみえせんじたく乃  
ロナリキあらかじめ

當流宗師 日本武尊

迎春院 貞純親王

唐島院 八幡太郎 義家

六條判官 義義

湯山入道中原 玄性

大坪底

大坪式部太輔

廣秀

村上加賀守

永幸

齊藤備前守

國忠

齊藤安藝守

好玄

齊藤備後守

忠玄

齊藤齊宮乃

辰遠

丹列住僧了慶坊

齊藤求馬助

辰光

齊藤主從

定易

久保田宗頃入道

弘道

大坪本流

定房直第

久保田多忠

藤原弘隆

母國夢中夢  
故人來日暮  
重書

